

8/17~21

学生が市役所の仕事を体験！ 8年度【夏期】仕事体験プログラム



(発掘調査中の学生)



(こどもの権利について読み聞かせる学生)

史料・埋蔵文化財課の仕事体験では、学生が松江城下町遺跡（東本町）の発掘調査を体験。猛暑の中での中腰の作業は大変でしたが、まちの歴史がこうした現場の地道な作業の積み重ねによって、保存、解明されていることを学びました。

こども政策課の仕事体験に参加した学生は、川津公民館で開催された小学生を対象とした、こどもの権利の大切さを伝えるイベントの運営を体験。大人にとって分かりやすい説明でも、こどもにとっては難しいことがあり、相手の目線に立ってどうすれば伝わるかを考えることが大切だと実感しました。

本記事は仕事体験プログラムに参加した学生が作成しました。

ダイアリー

松江まちかど



松江市PRキャラクター
おまつちえ

8/22

「松江市中学生議会」開会！



松江市中学生議会には、市内9校から代表生徒各2人が「中学生議員」として登壇しました。公共交通や観光振興など、本市のまちづくりに関する質問や提案を本物の議会さながらの雰囲気の中、行いました。

市報松江9月号掲載記事の訂正

市報松江9月号14ページの掲載内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(誤) 家庭相談課 ☎ 60-5236 (正) 家庭相談課 ☎ 55-5236

松江市ホームページ



防災メールに登録しましょう。
登録はこちら⇒



商標について：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

市報

松江

目次

- 02 めざせ！Bプレミア初代チャンピオン！
島根スサノオマジック
- 04 松江まちかどダイアリー
- 05 松江市長 上定昭仁の「上を向いていこう」/
まいぶんTIME
- 06 小泉八雲とセツの面白エピソード/
シリーズ松江の匠
- 07 国際交流員を紹介します
- 08 10月5日から市役所の窓口受付時間が変わります/
10月は食品ロス削減月間です
- 09 野焼きの拡大による火災を防ぎましょう/
自覚症状のないあなたこそ「がん検診」
10月は「乳がん月間」です！
- 10 子育て・健康・福祉
- 12 ごんには 健康まつえ21推進隊です！
- 13 中国横断新幹線(伯備新幹線)、山陰新幹線の早期実現に向けて/情報ひろば
- 21 でかけてごしない～イベント情報～

松江市長 上定 昭仁の

上を向いていこう

Vol.60



松江市総合体育館が生まれ変わります☆

昨年8月以来、改修工事に取り組んできた松江市総合体育館が、去る9月19日(土)にリニューアルオープンを迎えました。本工事へのご理解とご協力をいただきました関係者の皆様に、深く感謝いたします。

今回の改修により、プロバスケットボールチーム・島根スサノオマジックのホームアリーナとして、9月22日に開幕するBリーグの新しいトップカテゴリー「B.LEAGUE PREMIER (Bプレミア)」の施設基準をクリアしています。

主な改修内容として、固定席を1千2百席余り増やし収容人数を最大5千人に拡充したこと、メインアリーナに「スイート席」、増築棟(アネックス)に「スイートラウンジ」を新設し、より魅力的な観戦環境を整えたこと、センタービジョンを大型化するとともに、全長112・8mのリボンビジョンを新設したことなどによって、アリーナの一体感が飛躍的に向上しています。

さらに、トイレ41基の増設、全館照明のLED化、スイート

ルームを要配慮者向け避難所として利用できるよう設えたことで、災害時における避難所としての機能や防災拠点性を強化しています。

そしてこの度、(株)バンダイナムコ島根スサノオマジックとネーミングライツパートナー契約を締結し、松江市総合体育館に「バンダイナムコアリーナ松江」の愛称を授かりました。市民一丸となって、島根スサノオマジックを応援してまいりましょう。本市では、生まれ変わった「バンダイナムコアリーナ松江」を最大限活用して、「スポーツが松江の存在感を高めた」と実感できるよう、市民の皆様にも末永く愛されるよう努めてまいります。ご期待ください！

GO! GO! MAGIC!



〈大型化したセンタービジョン〉

まいぶんTIME

市内の遺跡や出土品(埋蔵文化財)について紹介します

vol.31 小さな黒曜石から分かること

令和6年度に発掘調査を行った「八幡鹿島山遺跡」(八幡町)では、2,000点を超える縄文時代の黒曜石が出土しました。そのほとんどが「チップ」と呼ばれる数ミリから数センチほどの破片です。石を割って石器を作る過程で飛び散るチップは、この場所で石器製作が行われたことを表す重要な資料です。ここでは、主に石鏃(矢じり)を製作していたようです。

作りかけの石鏃もたくさん見つかったピ！



八幡鹿島山古墳キャラクター びよハニー



〈八幡鹿島山遺跡出土の黒曜石〉

小泉八雲とセツの面白エピソード その13

～八雲とセツのちょっとしたエピソードをご紹介します～



〈上野精養軒〉

『東京景色写真版』江木商店[明26?]70ページ
国立国会図書館デジタルコレクション

木曜日は上野の森でランデブー

八雲は東京帝国大学で英文学などを6年半教えました。授業は月曜日から金曜日までの週12時間。木曜日だけ時間割が午前と午後に分かれ、お昼から2時間の空気があったため、上野精養軒まで足をのびします。日本におけるフランス料理店の草分けとして有名な精養軒でのお相手は妻のセツ。夫婦水入らずのランチは、さぞ楽しかったことでしょう。その帰り道。買い物をしようと日本語で値段を訊いた八雲に、店員が英語で答えました。すると途端に踵を返したという、いかにも八雲らしいエピソードが残っています。

小泉八雲とセツに関する出前講座の申込受付中。詳しくはこちら▶

シリーズ「松江の匠」

市は長年にわたり地域産業の発展に貢献された技能者を表彰しています。



山あいの自然豊かな環境で育ち、幼い頃から料理に親しんできた匠。父が自分で釣った魚を調理して家族に振る舞う姿や、煮物を中心とした料理を得意とする祖母の姿を見て育った経験が、料理人を志す原点となりました。

料理人として歩み始めた当初は、厳しい指導を受けながら技術を磨く日々。その中で多くの師と出会い、料理の奥深さを楽しめ、仕事に向き合う姿勢を学んできました。大切にしている精神は「温故知新」。日本料理の伝統や一つ一つの意味を尊重し、受け継いだ技術を大切にしながら、自分ならではの感性で新たな表現へと昇華させることを心がけています。これから料理人をめざす人には、努力を惜しまないこと、そして料理だけでなく、器やしつらえ、建物、掛け軸、調度品など幅広いものに目を向け、さまざまなものから感性や知識を磨いてほしいといっています。

今後は、師たちから受け継いだものを次世代へ伝え、技術だけでなく、お客さまの心に寄り添える料理人を育てていきたいと語ります。料理、空間、時間すべてが心に残る特別なひとときとなるよう、さらなる高みをめざし続けます。



〈受賞者紹介動画〉

有限会社松江皆美館（末次本町）
（奨励賞 受賞）
推薦団体：松江調理師会

令和7年度 松江市手作り産業優良技能者表彰
椿 真吾

No. 7



〈松江の匠 HP〉



高校を卒業後、㈱彩雲堂へ入社した匠。高校の先輩が同社で活躍していたことに加え、祖母や母の影響で幼い頃から和菓子に親しんできた経験が、和菓子職人を志すきっかけとなりました。

入社後は、日々技術を磨きながら、和菓子づくりの奥深さと向き合う毎日。その中で大きな励みとなったのが、実演販売でのお客さまからの「おいしかったから、また来た」という言葉です。再び足を運んでくださるお客さまの存在が、ものづくりへの喜びと、さらなる向上心につながっています。

大切にしていることは、食品としての安心・安全を第一に、見た目の美しさだけでなく、味や香りも含め、季節の移ろいを五感で感じてもらえる菓子づくりです。そのためには、日々の積み重ねと技術を磨く努力が大切で、これから菓子職人をめざす人にも、明確な目標を持ち、努力を惜しまないでほしいといっています。

今後は、地域のお客さまに喜ばれる和菓子をお届けするため、自らの技術を磨くとともに、これまで培ってきた経験を次世代へ伝えるべく、後進の育成に励んでいきます。

株式会社彩雲堂（天神町）
（奨励賞 受賞）
推薦団体：松江菓子協会

令和7年度 松江市手作り産業優良技能者表彰
能海 祥志

No. 8

